

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	国道103号橋梁補修(八甲田大橋)工事		
受注者名	株式会社 西田組		
工事場所	青森市奥野1丁目地内	請負金額	110,330,000円
工期	令和5年8月11日～令和6年3月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	八木澤 正祥	総括監督員	工藤 徳永
工事内容	舗装工1式、区画線工1式、橋梁床版工1式、融雪装置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式	主任監督員	黒滝 年昭
		監督員	渋谷 慎兵

推薦理由

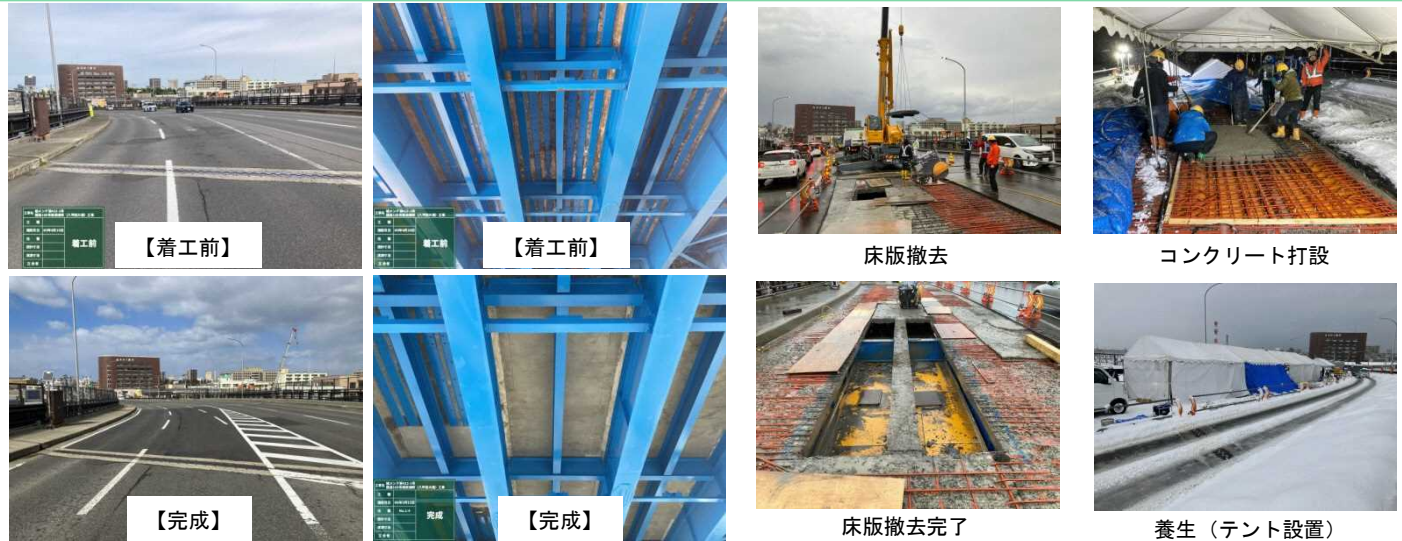
八甲田大橋は、青い森鉄道を横断する国道103号に架かり、青森市の南北を連絡し第1次緊急輸送道路にも選定されている重要な橋梁であるが、1969年の竣工から54年経過しており、一部床版の土砂化や剥離・剥落、漏水等の老朽化が著しく、走行車両及び橋梁下の歩道利用者の安全確保の観点からも早急な対策が必要であった。

当該工事は、P1橋脚～P2橋脚間L=30.1mの床版補強（部分打換）と補修（断面修復）を行ったものであるが、日交通量が約2万4千台（ピーク時交通量900台/時/片側以上）の交通対策（車線制限・切替、渋滞対策等）及び作業時期・時間に制約がある等、課題が多い工事であった。

施工に際し、事前に所轄警察と入念に交通対策について打ち合わせを行い、滞留長確保や車線規制時の視認性向上、夜間工事の際の安全施設の配備を行う等、渋滞対策・安全対策に取り組んだ。また、コンクリート打設後の養生は、組立・解体、移動が容易なテントを用いて保温・給熱養生を行うなど、品質確保に加え作業の効率化を図った。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、橋梁補修工事にご協力頂きました関係者の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、冬期間交通規制を行っての施工で周辺環境に配慮して工事を進める必要がありましたが、渋滞・安全対策に取り組んだ結果、苦情や事故もなく無事工期内に工事を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、地域に貢献できる企業となるようさらに精進してまいります。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西田 文仁



監理技術者
八木澤 正祥